

平成 28 年度 サロン合同交流会



秋晴れの 10 月 28 日(金)月寒公民館体育室に縁日の賑わいがあり、月寒にある高齢者サロン 7 団体の参加がありました。それぞれの活動を他のサロンの方が体験できるようなブースを設け、体験する毎にポイントが貰えるスタンプラリーです。折り紙・くじ・競馬ゲーム等々、各サロンが日頃行っている内容や、当日のために工夫を凝らしたブース巡りをしました。また、つきさつぷ郷土資料館の昔遊

び、包括支援センターの瞬発力測定や血圧測定などのコーナーもありました。体験した方々の歓声が各ブースから上がり、真剣勝負した結果、賞品をゲットできて大喜びする声が響いていました。最後にスタンプの数だけ景品を受け取りお開きとなりました。

昼食は定番のカレーライスと今年はスープ付きかしわ飯を選べるメニューでした。

☆☆☆☆ブロック懇談会「見守りの連携を深めよう！」☆☆☆☆

平成 27 年度に引き続き、28 年度も民生委員児童委員協議会との共催で、西地区 17 町内会を対象に 8 月 3 日(水)月寒公民館で開催されました。会長と見守りを実践している福祉推進員や町内ボランティアの方にもご参加いただき、より詳細に話し合いが出来ました。

「マンションが多く管理会社の協力が得られない」「月に一度は集まりを持ちたいが場所がない」「個人情報保護法が独り歩きし活動に支障をきたしている」など単町の困りごとなどが話されました。また、「町内会と民生委員の顔合わせが出来たので、これからお互いの情報を交換して見守りに役立てられる」との意見もありました。

個人情報保護法については、昨年度のブロック懇談会でも話題に出て、区社協の高谷次長から、「この法律は 5,000 件以上の情報をシステム管理している事業者が対象となっていて、地域での福祉活動者にはほとんど該当しません」とのお話を頂いていました。しかし、「法改正により平成 29 年 5 月 30 日から 5,000 件という要件は廃止されることとなります。とはいえ、地域活動では、個人情報を活用しなければ本人の権利や利益につながりません。情報をどういう目的で、どういった人たちと共有していくかを本人に説明し、同意を得て関係者間で情報共有を進めていきましょう」と今回付け加えていただきました。

町内会・民生委員・福まちの三者が情報を共有して見守りを促進していただきたいと思えます。

***** 平成 28 年度 第 2 回 研修会 *****

去る 11 月 4 日(金)に福祉推進員及び町内ボランティアの方々のほか、広く一般住民にも公開して、認知症サポーター養成講座として豊平区第 3 地域包括支援センターの千田晃禎所長を講師にお招きし、「認知症についての理解」の講演会を実施いたしました。認知症を理解し、地域で支援するためにサポートとして何が出来るのか、急速に進行する高齢社会のなかでも、最も対策が必要とされ関心が高い問題であり、100 名を超える出席者が熱心に耳を傾けました。



認知症の方との接し方の心得として3つの「ない」

- ① 驚かせない
- ② 急がせない
- ③ 自尊心を傷付けない

これらを心掛け、認知症の人にも
優しさを持って接したいものです。

♪～♪～♪ イクメンあっちこっちあんぱんさんるん ♪～♪～♪



8月6日(土)月寒公民館にて開催されました。今回はイクメン2人を含む7組の親子の参加がありました。豊平区保健福祉部子育て支援係の蓮井さんによる手遊びでリラックスし、親子体操で子ども達も大はしゃぎ、手作りの魚釣りでは釣り方を優しく教えるパパ・ママの姿もありました。恒例の「かえるの合唱団」では、飛び入りパパが器用にパペットを操り子ども達もニコニコ笑顔になって、大活躍のパパ達と一緒に楽しい時を過ごしました。



◎:◎:◎ 子育てママのクッキング ◎:◎:◎

11月25日(金) 子育て中のお母さんを対象に料理教室が月寒公民館で開かれました。明治乳業の馬場由紀子先生のご指導の下、15名の若いお母さん達が「中華風炊き込みご飯」「カッターチーズ入り花シューマイ」「絹ごし豆腐のなめらかプリン」に挑戦。お手伝い頂いた食生活改善推進員の方のアドバイスを受けながら、楽しく調理が出来ました。ママと離れ泣き出してしまった子もいましたが、ベテランスタッフと一緒に遊んだりアンパンマンのDVDを見て託児室でお留守番をしていました。昼食は親子で豪華な手作り料理を笑顔で食べていました。また一方で託児に奮闘したボランティアからは「懐かしい赤ちゃんの感触に癒されました」との声がありました。



♪♪♪にぎにぎ交流会♪♪♪

9月5日(月)月寒児童会館で子ども達と地域の方達との世代間交流会が行われました。子ども達からはアニメーション・一輪車・デュエットが発表され、地域の人によるマジック・月寒音頭が披露されました。笑顔と温かい拍手に包まれた交流会でした。

参加者は子ども53名・地域の方17名・関係機関31名でした。



福まちセンターからのお知らせ



※見守り・安否確認<調査書>提出のお願い

既に提出済みの町内(自治)会もありますが、見守り・安否確認<調査書>は3月23日(木)を目処に郵送かFAXにて返却をお願いいたします。

※子育てボランティアさん募集※

公民館でのサロン・イベントの際に託児のお手伝いや一緒に遊んでいただける方ご連絡お待ちしております!

月寒地区 福祉のまち推進センター ☎・FAX 857-2370

月寒中央通7丁目2-6

(事務所開設日 毎週 火・木 10:00~15:00 祝祭日、お盆、年末年始休み有り)

<月寒福祉のまち推進センター ホームページ >

web.sapporo-u.ac.jp/~koyamahp/fuku/

協力 札幌大学 地域共創学群 地域創生専攻 山木 駿一

札幌大学小山ゼミナールの担当者として2年間、福まちセンターの事業に関わらせて頂きました。最初は不安でいっぱいでしたが、関係者の優しい対応のお陰で楽しく福まち活動に取り組む事ができました。福まちに関わることで幅広い年齢層の方と交流することができて高校の時から目標としていた介護福祉関係の企業から内定を頂くことができました。今の自分が存在するのも福まち・関係機関・参加者の支えがあつての事だと実感しています。入社後は福まちで経験した事を強みとして過ごしていきます。

2年間ありがとうございました。